

## ABSTRACT

本発明は薄膜磁気ヘッドの書き込み素子の改良に向けられている。第1のポール部は、媒体対向面側において、第1のヨーク部の一面上に突設され、上端が縮小された幅を有している。第2のポール部は、第1のポール部の前記上端と、ギャップ膜を介して、同一幅で対向している。前記第1のポール部は、前記ギャップ膜と隣接する磁性膜が、幅方向の両側において、前記第2のポール部の幅に合わせてエッチングされ、エッチングによって生じた凹部の底部に、前記磁性膜の残部が存在し、前記残部は膜厚が前記第1のポール部の根元部に近づくにつれて増大する。